



住宅ローンの 不正利用に ご注意ください

住宅ローンは、お客さまご自身がお住まいになる住宅の取得を目的としたローンです。

賃貸目的の物件の購入にはご利用できません。

近年、一部の不動産事業者から住宅ローンの本来の目的とは異なる利用をすすめられるケースが確認されています。

「問題ありません」「みんな利用しています」等と言われた場合でも、契約内容と異なる利用が判明した際は、お客さまご自身が責任を負う可能性があります。

虚偽申告や不正利用が判明した場合は、一括返済請求、金利引上げ等の対応をさせて頂く場合があります。



このような説明にはご注意ください。

- 投資用物件でも住宅ローンが利用できます
- 金融機関には自宅用と伝えれば大丈夫です
- 購入物件に住まなくても金融機関は確認しません
- 契約書を別に作成すれば問題ありません
- 住宅ローンで他の借入もまとめられます
- 多くの方々がご利用されてます

大切なお住まいと将来を守るため、住宅ローンは正しい目的でご利用ください。